

関係各位

2022年7月11日

株式会社パテント・リザルト

【鉄鋼・非鉄金属・金属製品】他社牽制力ランキング 2021

トップ3は住友電工、日本製鉄、神戸製鋼

弊社はこのほど「鉄鋼・非鉄金属・金属製品業界」の特許を対象に、2021年の特許審査過程において他社特許への拒絶理由として引用された特許件数を企業別※に集計した「鉄鋼・非鉄金属・金属製品業界 他社牽制力ランキング 2021」をまとめました。

この集計により、直近の技術開発において競合他社が権利化する上で、阻害要因となる先行技術を多数保有している先進的な企業が明らかになります。

集計の結果、2021年に最も引用された企業は、1位 **住友電気工業**、2位 **日本製鉄**、3位 **神戸製鋼所**となりました。

【鉄鋼・非鉄金属・金属製品業界 他社牽制力ランキング 2021 上位10社】

順位	企業名	引用された特許数
1位	住友電気工業	2,064
2位	日本製鉄	1,400
3位	神戸製鋼所	834
4位	日立金属	826
5位	JFEスチール	805
6位	古河電気工業	773
7位	フジクラ	597
8位	三菱マテリアル	580
9位	東洋製缶グループホールディングス	309
10位	住友金属鉱山	265

※ 当ランキングは、企業グループを考慮した名寄せ処理を用いて算出しています。

【ランキングの集計対象について】

日本特許庁に特許出願され、2021年12月までに公開されたすべての特許のうち、2021年1月から12月末までの期間に拒絶理由（拒絶理由通知または拒絶査定）として引用された特許を抽出。

本ランキングでは、権利移転を反映した集計を行っています。2022年4月15日の時点で権利を保有している企業の名義でランキングしているため、出願時と企業名が異なる可能性があります。

なお業種は、総務省の日本標準産業分類を参考に分類しています。

1位 **住友電気工業**の最も引用された特許は「抵抗温度特性、感度温度特性などのパラメータの値が小さくばらつきの少ない薄膜歪抵抗材料」に関する技術で、ミネベアミツミの計11件の審査過程で引用されています。このほかには「コア材を取り出す際の作業性が良い電気絶縁ケーブル」に関する技術が引用された件数の多い特許として挙げられ、日立金属の計6件の拒絶理由として引用されています。

2021年に、住友電気工業の特許による影響を受けた件数が最も多い企業は矢崎総業(92件)で、次いで古河電気工業(75件)となっています。

2位 **日本製鉄**の最も引用された特許は「土留め壁や護岸、或いは建築物の基礎等に利用される鋼管杭柱列の構築工法」に関する技術で、技研製作所などの計4件の審査過程で引用されています。このほかには「作業車両用の安全装置及び作業車両の監視方法」に関する技術が引用された件数の多い特許として挙げられ、日立建機などの計3件の拒絶理由として引用されています。

2021年に、日本製鉄の特許による影響を受けた件数が最も多い企業はJFEスチール(159件)で、次いでPOSCO(39件)です。

3位 **神戸製鋼所**の最も引用された特許は「溶接時のシールドガスを乱さずに防護体の汚れを防止する溶接センサ」に関する技術で、ダイヘンなどの計6件の審査過程において拒絶理由として引用されています。

2021年に、神戸製鋼所の特許による影響を受けた件数が最も多い企業は日本製鉄(46件)で、次いでJFEスチール(32件)となっています。

4位 **日立金属**は「車両の配線スペースを有効に利用でき、配線作業を容易にすることが可能な複合ハーネス」、5位 **JFEスチール**は「厳しい海水腐食環境下で優れた耐食性と強度特性を有し、大入熱溶接を行う場合においても溶接部の韌性に優れた船舶用耐食鋼材」が、最も引用された特許として挙げられます。

* * *

また弊社では、ランキングデータを下記の通り販売しています。

【鉄鋼・非鉄金属・金属製品業界 他社牽制力ランキング 2021データ】

▶納品物：以下のデータを収納した CD-ROM

- ・ランキング トップ 50 社：本業界の被引用件数上位 50 社のランキング
- ・被引用件数 トップ 100 件：本業界の被引用件数上位 100 特許、及び引用先の特許との対応

▶価格：50,000円（税抜）

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社パテント・リザルト 事業本部営業グループ

TEL : 03-5802-6580 FAX : 03-5802-8271 HP : <https://www.patentresult.co.jp/>